

HANDS ケニア事業

- ① 幼児の栄養改善事業
- ② サトウキビ農家への アグロフォレストリー普及
- ③ 保健ボランティアの起業支援

北島 慶子

八木 志津子

現地スタッフ 7名



Health and Development Service

会員総会

2022年9月19日

活動地域：ケニア・ケリチヨ一郡



- 人口：901,777 (2019)
- 面積：2,479 km²
- 産業：農業 (茶)
- 都市化率：28.3%
- 道路の舗装化：13.8%
- 電力化：11.8%
- 識字率：79%

これまでの活動① (2017年以降)

2017年～

コミュニティの健康
向上・生活改善
プロジェクト

CHV能力強化・無煙かまど普及・収入創出活動支援

テルモ生命科学芸術財団

直接
被益者

保健ボランティア

2018年～

コミュニティとともに
行う幼児の
栄養改善プロジェクト

幼稚園での給食導入、成長モニタリング、学校菜園・家庭菜園、台所整備

日本国際協力財団
味の素ファンデーション
外務省日本NGO連携無償資金協力

幼稚園児、幼稚園関係者

2019年～

アグロフォレストリー
普及プロジェクト

小学生とコミュニティで自生種・外来種約150,000本の苗木育成

トヨタ環境活動助成プログラム(～2021)
地球環境日本基金

直接
被益者

小中校生、学校関係者、住民

食の多様性、食の安全保障、環境保全対策の不足



2021年7月から2022年6月までの活動

①-1 幼児の栄養改善事業（外務省 日本NGO連携無償資金協力） 2022年7月の事業終了に向けて、対象地での活動の定着とケリチョー郡内幼稚園での活動の普及

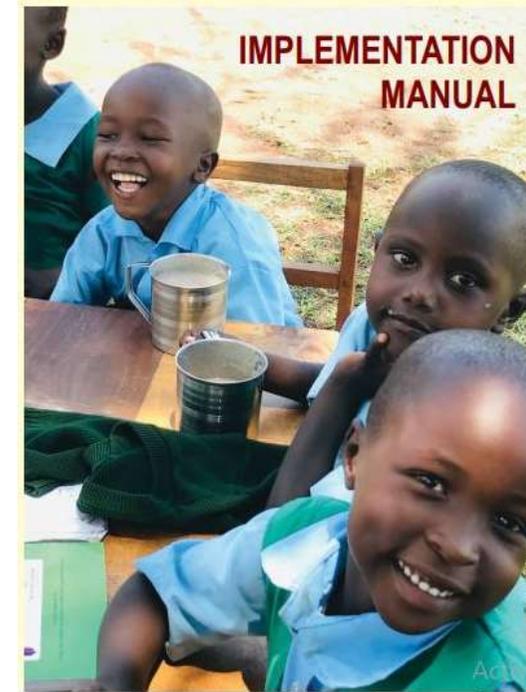
住民会議を率いる保健局員（右）
菜園モニタリングする農業局員（下右）
レシピを評価する地域保健ボランティア（下中央）
地域へ普及するためにキャッサバの乾燥方法を実習する地域保健ボランティア（下左）



幼稚園での栄養改善プログラムの
実施マニュアル（表紙）

Affordable and Sustainable Under-five Nutrition Programmes for
Early Childhood Development and Education (ECDE) Centres
in Kericho County, Kenya

**IMPLEMENTATION
MANUAL**



2021年7月から2022年6月までの活動

- ①-2 幼児の栄養改善事業（外務省 日本NGO連携無償資金協力）
対象幼稚園の衛生施設建設、通園路整備、無煙かまど普及を住民と共同で実施

完成間近の貯水タンクの前で（右）
キッチン完成後に維持管理計画を立てる学校関係者（下）



完成したトイレの
譲渡式
（左）

2021年7月から2022年6月までの活動

①-3 幼児の栄養改善事業（外務省 日本NGO連携無償資金協力） 政府関係者によるモニタリング強化と引継ぎ



道路局との通学路モニタリング（上）
整備された通学路で（右）



2021年7月から2022年6月までの活動

②サトウキビ農家と周辺学校でのアグロフォレストリー普及 (地球環境日本基金)



2021年7月から2022年6月までの活動

③ 保健ボランティアへの起業支援（クラウドファンディング） 支援者へのお礼の送付とビジネス研修実践のフォローアップ



「条件付き供与」のミシンを前に（上）
手書きのサンキューカードと手作りのしおり（右）



デジタル感謝状（上）
上から時計回り：ナイロビ視察先でアドバイスを受ける：研修風景：縫製技術講師：ビジネス登録証：ボニスとロックミシン初めての出来：コーディネーターと：ナイロビの間屋街にて：供与ミシン

今後の予定

幼児の栄養改善事業

- ◆ 「地域へ開かれた幼稚園」構想の下、入園前児2, 3歳児も対象
- ◆ 幼稚園での栄養改善活動をさらに効果的に地域へ普及
- ◆ 新たにKipkelion West準郡に展開

アグロフォレストリー事業

- ◆ アグロフォレストリー普及
- ◆ 果樹等による収入創出

ケニアの子どもたちと守る生物多様性事業

- ◆ 5カウンティの小学校で、伝統野菜や食文化等の記録を開始。
- ◆ 子供達の記録の収集と保管と通じて、伝統野菜や食文化等の保存と普及を目指す。



食や緑を通じて、子どもたちと未来を創る！



ご清聴、ありがとうございました。